

第2号様式（第3関係）

平成30年度第2回高齢者保健福祉審議会議事録

1 開催日時 平成31年3月26日(火)午後2時00分から午後3時30分

2 開催場所 豊山町役場3階 会議室4

3 出席者

(1)委員 6名

小坂啓史、寺町逸視、小塚奈緒美、江崎弘、小泉チエ子、坪井佳雅理

※欠席者:2名 鴨川健太郎、岡島薫

(2)事務局 4名

保険課長 横田仁美、保険課高齢者・介護係長 安藤佳介、

保険課高齢者・介護係主事 水野美里、地域包括支援センター社会福祉士主任 千葉幸恵

4 議題

(1)第8次豊山町高齢者福祉計画・第7次介護保険事業計画の進捗状況について

(2)平成30年度豊山町地域包括支援センター事業の進捗状況について

(3)平成31年度豊山町地域包括支援センター事業計画について

(4)その他

5 会議資料

冊子:第8次豊山町高齢者福祉計画・第7次介護保険事業計画

資料1:取組と目標に対する自己評価シート(フェイスシート)

資料2:第8次豊山町高齢者福祉計画・第7次介護保険事業計画の進捗状況について

資料3:平成30年度豊山町地域包括支援センター事業の進捗状況について

資料4:平成31年度豊山町地域包括支援センター事業計画について

6 議事内容

司会	それでは、ただ今から、平成30年度第2回高齢者保健福祉審議会を開会します。 本日の司会進行をさせていただきます、保険課高齢者・介護係の安藤です。よろしくお 願いします。 まず始めに、本日、鴨川委員、岡島委員から欠席の連絡をいただいておりますのでご報 告します。 審議会の開催にあたり、会長よりご挨拶をお願いします。
会長	挨拶

司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>ここで、本日の配布資料の確認をさせていただきます。</p>
司会	<p>【配布資料】</p> <p>資料1:「取組と目標に対する自己評価シート(フェイスシート)」</p> <p>資料2:「第8次豊山町高齢者福祉計画・第7次介護保険事業計画の進捗状況について」</p> <p>資料3:「平成30年度地域包括支援センター事業の進捗状況について」</p> <p>資料4:「平成31年度地域包括支援センター事業計画について」です。</p> <p>平成30年3月に策定しました「第8次豊山町高齢者福祉計画 第7次介護保険事業計画」、緑の冊子ですが、本日お持ちいただいておりますでしょうか。こちらに予備がございますのでお持ちでない方はお声かけください。</p> <p>資料に不足等はございませんでしょうか。ありましたら、お申し出ください。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
司会	<p>本日の出席者については、お配りした委員名簿になりますのでご確認ください。</p>
司会	<p>次に、審議会等の議事録についてお話をさせていただきます。</p> <p>町では、情報公開の一環として、平成20年10月から審議会や委員会等の議事録を、町のホームページに掲載することになっております。</p> <p>本会もその対象になり、どのような論議がされたか、要旨を抜粋して、議事録をホームページに掲載させていただきます。</p> <p>掲載について、ご承認いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>また、議事録の内容につきましては、委員の皆様の確認が必要となります。</p> <p>議事録署名委員ですが、小塚委員と小泉委員2名の方と会長の併せて3名で、議事録の内容を確認することになります。</p> <p>議事録の署名については、事務局が本日の議事録を作成後、署名のお願いに伺いますので、よろしくお願ひします。</p> <p>それでは、これからの審議会の議事進行については、江崎会長にお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、ただ今から、議事の進行をさせていただきます。</p> <p>次第に従いまして、「議題(1)第8次豊山町高齢者福祉計画・第7次介護保険事業計画の進捗状況について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料1・2、冊子を使用して説明</p>
会長	<p>説明が終わりました。</p> <p>委員の皆さんからご意見・ご質問がありましたら、いただきたいと思ひます。</p>
委員	<p>「レスパイトケア」と「フレイル」という言葉の意味を教えてください。</p>
事務局	<p>「レスパイトケア」とは、在宅介護の要介護状態の利用者が、通所介護や短期入所を利用している間、介護をしている家族などが一時的に休息をとれるようにする支援です。「フレイル」とは、加齢により運動機能や認知機能が低下となることです。</p>

委員	ありがとうございます。
委員	資料1の「サービス利用見込み量の推計・コミュニティ等の充実」の「第7期における具体的な取組」の中で、必要に応じて供給量を踏まえた施設整備等を行うとありますが、具体的な考えはありますか。
事務局	施設整備につきましては、二市一町において西春日井福祉会に補助金を出しています。今計画期間中に一箇所特別養護老人ホームの建設を進めています。場所等については、詳細が分かり次第報告させていただきます。
委員	資料1の「自立支援、介護予防又は重度化防止の推進」の平成30年度「前期(中間見直し)」の中で、「民生委員、老人クラブ、ボランティア団体等による情報共有の実施」とありますが、民生委員として動く中で、情報共有する情報が非常に少ないと感じています。町内の独居の方の情報がないのが現状です。独居の方の情報を得る手段としては、ふれあい食事会の名簿だけでしかないのですが、この現状は今後も変わらないのでしょうか。 例えば、同じマンションに住む方を訪問してほしいと言われますが、面識もない方だと、年齢をお聞きしないことには訪問しかねます。「情報共有」とありますが、もう少し情報をいただけないと辛いです。 老人クラブは情報共有されているのでしょうか。
委員	あまり情報がないので困っています。
事務局	「民生委員、老人クラブ、ボランティア団体等による情報共有の実施」についてですが、生活支援体制整備協議体事業に参加していただく委員として、民生委員や老人クラブの会長、ボランティア団体の方にご参加いただいています。地域の問題等を情報交換する場として協議体を設置していきまして、来年度も実施する予定です。個人情報なのでどこまでお答えできるかわからないですが、こうした場で民生委員からも、「独居の高齢者がいるが訪問が難しい」等あれば、協議しながら地域包括支援センター職員と一緒に訪問させていただいたり、フォローしたりすることができます。 生活支援体制整備協議体は、独居高齢者にかかわらず、地域の課題や色々な情報をいただいたり、町職員が知らない情報を教えていただいたりする場があります。
委員	民生委員が対象とするのは65歳以上になりますが、年齢のわからない方の訪問の相談をされると難しいです。 今は、65歳未満で仕事をしているが、身寄りもあまりいない方の身近な相談相手として、せめて顔つなぎしたいという思いはあります。民生委員としては何を基準にして動いていいのか悩むところです。そういう方は社会福祉協議会、行政、民生委員のどこがフォローするのか示してほしい。
事務局	ひとつひとつのケースでの対応となりますが、友達を経由して民生委員や地域包括支援センターを紹介してもらったり、本人にその気がなくても友達からみて心配であれば地域包括支援センターに相談していただければ、情報源をふせて訪問しているので、やり取りの中で必要に応じて民生委員に協力依頼したり、本人の了解を得て情報提供したりすることになります。

事務局	名簿としてお渡しするのは、年一回の要援護者の名簿です。こうした情報をもとに、訪問していただいたり、気にかけていただきたいと名簿を提供しています。町内の独居や高齢者世帯の方を完全に把握することは、色々な形があるのではっきりとした数字はわからない状況です。
委員	資料1の「サービス利用見込み量の推計・コミュニティ等の充実」の「現状と課題」にある、コミュニティ不足とはどこの不足なのでしょう。
事務局	他市町と比較してのことになりますが、他市町にはボランティア団体等があり、高齢者が団体活動に参加する機会があるのではないかと推測しました。地域包括支援センターや社会福祉協議会が事業や教室をやっていますが、まだ足りないのではないかと。そういう教室がもっとあれば、介護サービスを利用しなくても、外出する機会につながるのではないかと考えました。
委員	この場合は、コミュニケーション不足やコミュニティ形成のための機会不足という表現が適切かと思います。 職種連携、コミュニティーワーカーのような役割を民生委員に担っていただいているので、もう少し地域包括支援センターとコミュニケーションがとれても良いのではないかと思います。民生委員は現場でコミュニティを形成したり、何か問題があったりしたときに日常的に接する機会がもっとあっても良いと思います。民生委員も任せられた仕事をするわけではなく、御用聞きのようなところがあります。自由に動くためには情報を知っていないとどのように動いていいかわからないので、年に何回か話し合いをする機会を持った方が良いと思います。そういう工夫をされている自治体もあります。
事務局	貴重なご意見ありがとうございました。 毎日のように住民に働きかけていただける民生委員と交流をしながら、地区の問題点等の情報を共有するのは大切なことだと思っていますので、地域包括支援センターで会議が持てるように検討したいと思います。
会長	委員の皆さんからのご意見は出尽くしたようですので、「議題(1)第8次豊山町高齢者福祉計画・第7次介護保険事業計画の進捗状況について」は、終わります。
会長	次第に従いまして、「議題(2)平成30年度豊山町地域包括支援センター事業の進捗状況について」事務局から説明をお願いします。
事務局	資料3を使用して説明
会長	説明が終わりました。 委員の皆さんからご意見・ご質問がありましたら、いただきたいと思います。
委員	資料3の2ページ、生活支援サービスで、「ほっと安心宅配サービス」が今年度は大幅に減っていますが、現段階では未実施ということなのでしょう。
事務局	進捗状況の数値は、業者からの報告をもとに計上していきまして、まだ報告が来ていない業者もあるため、現時点で確認できている数値となります。利用者が大幅に減っているということではありません。
委員	「生き生きライフ応援会」の開催案内をみましたが、それは「キラリ65歳教室」になるのか「介護予防教室」になるのか、どちらでしょうか。

事務局	「活き生きライフ応援会」は「キラリ65歳教室」です。平成30年度は名称を「活き生きライフ応援会」としていました。
会長	委員の皆さんからのご意見は出尽くしたようですので、「議題(2)平成30年度豊山町地域包括支援センター事業の進捗状況について」は、終わります。
会長	次に「議題(3)平成31年度地域包括支援センター事業計画について」事務局から説明をお願いします。
事務局(包括)	資料4を使用して説明
会長	説明が終わりました。 委員の皆さんからご意見・ご質問がありましたら、いただきたいと思います。
委員	資料4「介護予防把握事業」で、独居の把握等のため65歳、70歳、75歳の方へアンケートを送られるということですが、本当に問題なのはアンケートを送り返さないというご家庭だと思えます。独居の把握ができるので、可能であれば、アンケートが戻ってこないご家庭の訪問を民生委員にも協力させてもらえたらと思えます。
事務局	アンケートを実施して、返信のない方は地域包括支援センターから訪問や電話で確認をする予定です。もし、民生委員もご協力くださるということであれば、連携させていただくと地域包括支援センターとしても助かります。
委員	民生委員も理由があると訪問がしやすいですので、ご検討よろしくをお願いします。
委員	家族介護者カフェを新しく始められるということですが、初めて介護を始めるときの負担は、相当大きいので、そういう方に対する情報提供や具体的な講習があると良いと思えます。
事務局	介護を初めてする方に向けた教室等は検討したいと思います。 まずは、相談先として地域包括支援センターを知っていただきたいと思えます。また、平成31年度は、広報に事業日程表や地域包括支援センターの活動周知の記事を掲載する予定です。
委員	独居の基準とはどのようなものなのでしょう。独居老人は特別養護老人ホームに入りやすいと聞いたことがありますが、特別養護老人ホームの入所は優遇されることがあるのでしょうか。
事務局	独居を含め、世帯は、住民基本台帳上で見ます。 独居だからといって入所が優遇されることはありません。基準として、要介護3以上、介護力がないこと等があります。申込みした後は、施設での入所判定委員会において審査されます。施設申込み当初と状況が変わった時は、連絡をとり状況を伝えていくことは必要です。
委員	外国人の方が国から親を日本に呼び寄せ、日本で介護するということを聞きます。日本語が通じない方の支援等、お助けいただければと思えます。
会長	委員の皆さんからのご意見は出尽くしたようですので、「議題(3)平成31年度地域包括支援センター事業計画について」は、終わります。
会長	次に、「4. その他」について、事務局からありましたらお願いします。

事務局	<p>今年の10月に消費税が10%引上げに合わせて低所得者の介護保険料軽減強化による国の法令等の改正が予定されています。</p> <p>改正内容は、所得段階第1段階から第3段階の標準割合を段階的に引下げる内容となっております。</p> <p>法令改正が行われた後に、条例改正を6月議会に上程する予定となっております。</p> <p>また、次期計画につきまして、住民の皆様の意向を十分に反映させるため、策定期間を平成31年度から2年をかけて策定していく予定です。</p>
会長	委員の皆さんから何か、ございますか。
委員	(意見なし)
会長	<p>本日予定しておりました審議会の議題については、全て終了しました。</p> <p>以上をもちまして、平成30年度第2回高齢者保健福祉審議会を終了させていただきます。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>
司会	<p>江崎会長、ありがとうございました。</p> <p>委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご審議をいただきまして、ありがとうございました。</p>

7 その他

上記のとおり、第2回豊山町高齢者保健福祉審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長代理及び出席者2名が署名する。

平成31年4月8日

会 長 江 崎 弘

署 名 人 小 塚 奈 緒 美

署 名 人 小 泉 チ ェ 子